

平成25年9月5日

千葉市長 熊谷俊人様

千葉市市民局指定管理者選定評価委員会
会長 稲垣 總一郎

指定管理者の行った公の施設の管理に係る評価について（答申）

平成25年4月18日付け25千市総第44号で諮問のありました標記の件について、
別紙の緑区役所部会からの報告のとおり答申します。



平成25年8月30日

千葉市市民局指定管理者選定評価委員会
会長 稲垣 總一郎 様

千葉市市民局指定管理者選定評価委員会
緑区役所部会
部会長 木頭 信男

指定管理者の行った公の施設の管理に係る評価について（報告）

平成25年4月18日付け25千市総第44号で、千葉市長から諮問のあった標記の件について、本部会において審議した結果、下記のとおり議決したので報告します。

記

1 指定管理者の行った施設の管理に係る評価（平成24年度分）について
（議決日 平成25年7月31日）

(1) 千葉市土気あすみが丘プラザについて

- ア 自主事業については、学習・文化・健康に配慮した事業を積極的に実施しており、実施回数も計画を上回ったことは評価できる。
- イ 市内産業の振興に関する指定管理者の事業計画の履行状況に改善が見られない項目が認められることから、指定管理者の負担能力や施設の地理的条件を踏まえ、計画内容について再検討されたい。
- ウ 利用者数や団体利用稼働率の著しい低下への改善策が急がれる。稼働率の向上を図るため、固定概念に囚われない、多様な利用方法について再検討されたい。
- エ 指定管理者の財務状況は、提出された財務諸表等の資料に基づいた判断であることを前提とするが、会社として増収増益を続けており、運転資金の確保も十分できているなど、特に財務内容に問題がないことから、倒産・撤退等のリスクがあるとはいえない。

(2) 千葉市緑区鎌取コミュニティセンターについて

- ア 主な実施事業である施設の維持管理に関する業務は、概ね、仕様・事業計画どおり達成できていることについては評価できる。
- イ 自主事業の内容については、単発のイベントに終わるのではなく、公的な施設として継続的に地域を支える人材を育成する試み、文化の向上に資する事業や、福祉・防犯などの啓蒙に関する事業の実施に努められたい。
- ウ 指定管理者の財務状況については、提出された財務諸表等の資料に基づいた判断であることを前提とするが、以前から問題視されていた繰越欠損の解消に努めており、財務内容は芳しくはないが、改善傾向にあることから、ただちに事業の継続が困難になるとは考えにくく、倒産・撤退のリスクがあるとはいえない。

